

地球の
「いきいき」の
ために

タカラ・ハーモニストファンド

自然環境保全や生物多様性保全のための活動や研究に取り組む
団体や個人を全国から公募し、広く支援し続けています。

公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」

宝ホールディングスは、1985年の創立60周年を機に公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」を設立し、以来毎年、日本の森林や水辺の自然環境を守る活動や、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行っています。助成先の選考は、自然科学分野の専門性の高い有識者により構成される運営委員会により行われます。2013年度は、多数の応募の中から、「津波被災地の大槌町における町民参加の湧水環境調査」や「コガタノゲンゴロウを主とした大型ゲンゴロウ類の動態把握と生息環境整備の模索」など全国で10件の自然保護活動や研究が助成先として選ばれました。第1回からの助成先件数は延べ301件、助成金累計額は1億4,492万円となりました。

F:タカラ・ハーモニストファンド

● 2013年度タカラ・ハーモニストファンド助成先一覧

	助成先団体・個人	地域	テーマ
活動の部	淡水型イトヨを守る会	岩手県	津波被災地の大槌町における町民参加の湧水環境調査
	十和田八幡平国立公園八幡平地区パークボランティア「ヒナザクラ会」	岩手県・秋田県	植生回復と荒廃した歩道の補修
	あざおね社中	神奈川県	カヤネズミなどを指標とした里地里山の生物多様性の調査と自然かんさつ会
	NPO法人 野鳥の病院	大阪府	野生動物リハビリテーター養成講座
	淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク	大阪府	市民参加による淀川のイタセンパラ野生復帰のための環境整備とその普及啓発
	NPO法人 奥雲仙の自然を守る会	長崎県	「生かせいのちの森」自然環境保護・保全活動
研究の部	満尾 世志人	岩手県	ため池の接続性が魚類の移動及び群集構造に与える影響の解明
	森 晃	栃木県	河川に降下したナマズ稚魚の移動分散と生息場所の解明
	田原 義寛	山口県	コガタノゲンゴロウを主とした大型ゲンゴロウ類の動態把握と生息環境整備の模索
	中村 雅子	沖縄県	沖縄島恩納村沿岸海域における海流によるオニヒトデ幼生輸送パターンの推定

VOICE



あざおね社中
会長 村山 史世 様

地元の人々を巻き込んで、地域の生物多様性を保全

「あざおね社中」は2011年、神奈川県相模原市の山間部に位置する青根地区の生物多様性の把握、環境教育、環境まちづくりを目的に活動をスタートしました。メンバーは麻布大学の学生と教員、市民。2012年は水田の生態系の調査をし、青根地区には個体数が減りつつあるカヤネズミやアカガエル類がいることが分かりました。この自然環境は非常に貴重です。そこで私たちはその価値を多くの人々に伝えるために、2013年は青根内外の小中高生も参加できる自然観察会を実施しました。こうした活動を通して地域の方々にも青根の自然環境の豊かさを知っていただき、生物多様性の保全へとつなげていきたいと考えています。



カヤネズミの巣